

5 感染リスクが高まる つの場面

いつもと違う
初めての冬

これまでの感染拡大の経験から、感染リスクが高い行動や場面が明らかになってきました。新型コロナウイルス感染症は、主に「クラスター」を介して拡大することが分かっています。感染リスクが高まる5つの場面に注意し、リスクを下げながら会食などを楽しむ工夫をしましょう。

場面1 飲酒を伴う懇親会など

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下します。また、聴覚が鈍くなり、大きな声になりやすくなります。
特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まります。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染リスクを高めます。



場面2 大人数や長時間に及ぶ飲食



- 長時間に及ぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて感染リスクが高まります。
- 大人数の飲食では、大声になり、飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まります。

場面3 マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まります。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されています。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要です。

場面4 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まります。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されています。

場面5 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる場合があります。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例も確認されています。

新型コロナウイルス 感染症対策



発熱などの症状がある場合

発熱などの症状がある人は、かかりつけ医など身近な医療機関に必ず電話などで連絡し、医療機関の指示に従って受診してください。

かかりつけ医がない場合は、近隣の医療機関を案内しますので、下記まで相談してください。

感染症に関する相談窓口

▶ 筑西保健所 ☎ 0296-24-3911
(平日 午前9時～午後5時)

▶ 茨城県庁内 ☎ 029-301-3200
(午前8時30分～午後8時)

▶ 電話での相談がむずかしい人
FAX 029-301-6341